



はつらつ

発行 令和6年2月1日
発行者 公益社団法人涌谷町シルバー人材センター
〒987-0121
宮城県遠田郡涌谷町涌谷字新下町浦 188
電話 0229-44-1710
FAX 0229-43-2977
メール wakuya@sjc.ne.jp
HP <http://webc.sjc.ne.jp/wakuya>

謹賀新年



金色に輝く神域への入り口 黄金山神社 (写真：役場企画財政課提供)

シルバー涌谷 はつらつ 第30号 目次

理事長の新年挨拶／令和5年度上期の事業実績	2
涌谷町長及び町議会議長の新年挨拶／今年の年男・年女	3
お客様の声	4
会員の広場	5
会員の声	6
シルバー人材センターとは	7
安全適正就労委員会便り、事務局からのお知らせ（新会員紹介）	8

働く高齢者の拠点
守り育て次世代へ



理事長
三塚 尚登

明けましておめでとうございます。皆様にはお健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

しかしながら、新年早々能登半島地震が発生し、甚大な被害がありました。被害に遭われた皆様方には、心からお見舞い申し上げ、一日も早い復興をお祈りいたします。十三年前の東日本大震災を思

い出され、自然災害の恐ろしさを痛感いたしました。さて、世界を震撼させたコロナ禍の中、何かと活動制限を余儀なくされました。昨年五月から、五類に移行されたとは言え、会員が集まっての各種行事も出来ない中、猛暑の連続で業績も苦戦を強いられるなど残念で物足りない一年となったものの、会員は元気に働き大きな事故もなく無事に一年を終える事が出来ました。これも偏に涌谷町をはじめ町民皆様のご支援、ご愛顧の賜物と心からお礼申し上げます。日々変化する社会経済情勢の中にあつて、会員拡大や新規就業開拓はもちろんのこと適正就業など、当面抱える課題も多くあります。昨年十月に施行されたインボイス制度に対処、

念頭にあたり涌谷町を始め、関係機関の皆様には幸多かれと祈念申し上げます。本年も変わらぬご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とします。

デジタル化推進事業、安定した事業運営を目指す上で避けては通れない重要課題に対処していかねばなりません。そうした中、今年秋頃想定されますフリーランス新法の施行は、以前からの事業運営を根本から変えなければならぬ大変革に直面しております。私達は、多くの高齢者の方々が仲間に加わり、役員、職員にはお客様の笑顔を糧として、地域から信用されるセンターを目指して参ります。

令和5年度
上期の実績

上期は前年度を下回り
下期は町議会選挙等で
前年度を上回る実績で推移

今年度は、コロナ禍も五月から五類に移行されたものの夏の異常気象(猛暑等)で、大変厳しい状況にあります。新型コロナウイルス感染症拡大予防に努めつつ、受注した業務を完全に消化出来る様な組織体制の充実強化を図って参ります。

さて、今年度上期(4~9月)の事業状況は、前年度の実績を若干下回る結果となりました。事業実績の各指標では、事業収入に当たる契約金額の合計は3,5

38万円となり、前年同期比99.8%(金額で5万円減少)。また、予算(目標)に対して96%の実績となりました。一方、受注件数は871件と前年に比べ52件の減少でした。次に、就業実績を表す就業延べ人数は、5,297人(前年同期5,643人)。就業率は60%(同60%)になりました。

契約金額の発注者別比率では公共事業18%、一般企業22%、家庭・個人60%

なっており、前年同期に比べて公共事業は2ポイント増加、一般企業は3ポイント減少、家庭・個人は1ポイント増加となりました。一方、8月の猛暑や高齢化に伴う剪定作業・草刈り作業の減少があるものの、家庭・個人の仕事は、相変わらず全体の過半数を占め、当センターの特徴が出ています。

下期は前年度を上回る傾向で推移し、
通期で前年度を若干上回る見通し

さて、今年度下期も4ヶ月が経過しましたが今年度は選挙の年であり若干上回る傾向だが、相変わらず受注は増えず低調に推移していますが、今年度通期トータルの実績は、前年度を若干上回るものと予想されます。

謹賀新年

【センター役員】

理事長 三塚 尚登
副理事長 男 澤 孝子
専務理事 平 塚 盛茂
理事 加 藤 義 則

大 内 敬四郎
宮 内 建 次
川 崎 健 造
男 澤 好 文
大 川 昌 秋
三 塚 さ き
監 事 大 友 信 一
大 友 克 裕

【事務局】

事務局長 平 塚 盛茂
次 長 細 浦 恒 利
事務局長 浅 野 ゆかり



浦谷町長の新年の挨拶



浦谷町長

遠藤 釈雄

あけましておめでどうございます。

皆様方にはご家族お揃いでお健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、町政の運営にあたりまして、日頃よりご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

シルバー人材センターにおかれましては、「自主・自立、共働・共助」の精神を理念とされ、理念に向かって着実に事業実績をあげておられますことに、改めて敬意と感謝を申し上げます。

浦谷町におきましては昨年十一月一日、四年十ヶ月に渡って発令されておりました財政非常事態宣言を解除することができました。これも、町民の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。引き続き、財政規律を守りながら、将来に大きな負担を残さないように、新時代の浦谷町へ「辰」のごとく力強く歩みを進めて参りたいと思っております。

結びに、貴センターの益々の発展と役員及び会員の皆様のご健康とご多幸をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

浦谷町議会議長の新年の挨拶



町議会議長

大泉 治

明けましておめでどうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃より浦谷町議会の運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

貴センターにとつて昨年は、夏の猛暑など、大変ご苦勞の多かった一年であったと思いますが、困難を乗り越え、活動を継続いただきましたことに重ねて感謝を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、長い人生の中で身につけられた技能と経験を活かし、活力ある地域づくりに向けて、今後も地域社会の担い手として更なるお力添えを賜りますことをお願い申し上げます。少子高齢化が進む社会においては、働くことを通じ、自立や生きがいの増進、地域の活性化など貴センターの役割は今後ますます重要であります。

本年も貴センターが更に飛躍されますとともに、会員皆様にとつて輝かしい一年となりますことを心から祈念申し上げます。

今年の 年男・年女



昭和15年生れ

青木 熙王さん

昭和27年生れ

齋 貞敏さん 土沢 靖さん

佐藤 勇次さん 千葉 貞信さん

佐藤 和義さん 栗野 悟さん

加藤 亮治さん 佐々木 金男さん

加藤 義則さん 大森 千代子さん

菊池 明さん 庄子 重忠さん

『仲間同士の絆を大切に』

シルバー人材センターの会員になつて早や十年になります。

主な仕事は農作業の延長線上にある草刈り等です。

家が畜産農家ですので、慣れた仕事が出来るのが長く続けられて来たものと思います。これからも「道路班の一員」として仲間とのコミュニケーションを大切にしながら無事故で皆さん喜んで頂けるよう、次の年男まで頑張ります。



東3班
佐々木 金男さん



吉住区

佐々木 ユリ様

「シルバーに支えられて」

老後の一人暮らしを元気に過ごしてまいりましたが、昨年庄迫骨折してからだんだん足が弱まり今では歩行器にかまらなくては歩けなくなりました。今はシルバーさんのお手伝いが何ものにもかえがたい有難い存在です。

年に三回成沢の山にあるお墓掃除、庭の草取りは勿論私が出来かねている家の中の諸々をお願いして居ります。この前は不駆使われない食器類も大部分捨てていただき、戸棚がすっきりしました。

玄関は大事な所と来る度掃除して頂き、正面にはお庭のさもない花を上手に飾って下さいます。今は南天の赤い実がいいですね。心くぼりのやさしいシルバーさんに巡り合えてとても幸せに思っています。

一人暮らしはとても辛いことですが、長年過ごしたこの家で終わりたいのです。可愛いモモ(猫)を置き去りには出来ません。もう限界かなあと悲しくなる事もありますが一日一日を大切に生きて行きます。

シルバーさんどうぞ力になって下さい。お願いいたします。



籠岳区

石川 幸秀様

「丁寧なお仕事に感謝」

私が勤務している籠峯寺では境内や管理をしている「籠岳山花立檀靈園」での草刈り清掃作業でシルバー人材センターさんにお世話になっております。これらの土地は急傾斜地が多い難所ですが、刈払機による草刈りに加え、ブロワーによる清掃もしていた頂き、実に丁寧に作業をされ、御参拝いただく皆様から「綺麗で気持ちが良い」とのお言葉を頂いております。

また、春と秋には籠峯寺境内や周辺の町道にて「ボランティア清掃」も実施され、その後には籠峯寺本堂にて「作業安全祈禱」もなされ、籠峯寺に対する会員の皆様のご信心の深さも感じております。

会員の皆様には今後とも作業の安全に充分気をつけられて、町民の皆様の一助に励みいただき、ご活躍されます事を祈念しております。



5-2区

佐藤 清隆様

「皆さんに感謝・感謝です！」

我が家では年に2回から3回シルバーさんにお世話に成っています。内容は普段は庭木の剪定が主な内容です。その仕上がりには非常に満足しております。また、担当して下さる方もほぼ同じ方で対応も優しく、木の性質や特徴についても丁寧に説明してくれます。

そのようなことから、先日は庭の草取り作業や、荒れたビニールハウスの整備も依頼しました。想像していた以上の仕上がりに大満足しております。ご担当して下さいました皆さん本当にありがとうございます。また、よろしく申し上げます。

今年も又、お世話になると思いますが引き続き健康管理をなされて、元気で仕事をしてくださいね。



会員の広場

新型コロナウイルス感染症の感染予防の徹底を継続実施

- ①感染源を絶つ
- ②感染経路を絶つ
(1)手洗い (2)マスク着用! (3)「三密」回避! (「密閉」「密集」「密接」を回避)
- ③抵抗力を高める
- ④職場外でも感染予防行動を徹底



4年ぶりの清掃ボランティア活動について

地域社会に向け、センター事業を広く周知するため、コロナ等で中止をしていた清掃ボランティア活動を令和5年11月2日に麓峯寺境内周辺の剪定や小枝、落ち葉等の清掃を行いました。会員は38名参加をしていただきました。清掃作業終了後麓峯寺に集合して『無事故・安全祈願』を行い、身が清まる思いでした。来年度に向けて年2回の清掃ボランティアを実施したいと考えております。



土井亮快退職の挨拶

会員、役職員の皆様そして在職時センターをご利用賜りましたお客様の皆様、新年を迎え益々ご健勝のほどお喜び申し上げます。

さて、私こと、昨年十月三十一日をもって、十七年間お世話になりました涌谷町シルバー人材センターを退職致しました。

在職中は政権交代等からの「補助金の減額」、大雨による二度の「事務所の浸水」、「東日本大震災」、更には三年超にわたる「新型コロナウイルス感染症の脅威」等、日々御仏を信仰し祈りを捧げて参りましたが、様々な試練がありました。またこの間、特に会員、役職員の皆様には無理難題な仕事の依頼や慰労会や会議等での立場逆転の横柄な態度(飲酒の有様等を含む)大変ご迷惑をおかけいたしました。

しかし、この十七年の間、大過無く勤務できましたのは一重に皆様方のご厚情と、家族の理解と、やはり御仏のご加護の賜ではと皆様、仏様への感謝の気持ちは募るばかりでございます。深く感謝申し上げます。

皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。ありがとうございました



今年の推進大会表彰

令和5年度 宮城県シルバー人材センター安全就業推進大会

令和5年10月20日(金)に涌谷町シルバー人材センター会員佐々木文衛さんが安全就業貢献者として公益社団法人宮城県シルバー人材センター連合会理事長 より表彰を受けました。また当センターも模範として表彰されました。

会員の声



西1班(4区)
加藤 亮治様

「素晴らしい交流の場」

若い頃から機械の魅力に惹かれ、分解組み立てを繰り返していました。車も好きで整備士を目指し上京し資格も取得しながら公の場で、モータースポーツにも感心が広がりいろんな経験させていただきました。その後涌谷に戻り運転も好きなことから教習所職員として長年携わり退職しました。その間多くの方々と接しいろいろ勉強させられ感謝に耐えませんが、少しの間家で農作業やっていました、一人でいると話す相手もなく現役を思い出し寂しい時間を過ごすこともありました。体力には少し自信がありましたのでシルバー人材センターに入会し、主に道路や個人宅の草刈り作業ですが、同年代の方々が多く会話を楽しみながらいろんな事を教えていただき素晴らしいなっています。夏は猛暑で大変でしたが体が資本です。パテないように十分休憩をとりながら怪我しないように楽しんでいきたいと思えます。シルバーの仕事は素晴らしい交流の場と思っています。



西1班(5-2区)
佐々木 典子様

「きれいなトイレを 使用していただきたい」

私がシルバー人材センターに入会したのは令和三年です。仕事の内容は、公共トイレの清掃とのことで戸惑いがありましたが、何事も挑戦と思い従事してみると、汚れているトイレが多く、もし自分が汚れているトイレ使用の立場ならいやだなあと想い、綺麗に清掃することを心掛けて行っています。この年の12月から皆さんについて回り、公共施設のトイレ清掃作業方法を学び勉強させていただいています。現在は、3月から11月までは13か所、12月から2月は6か所(冬期間)週二回行っています。常に心がけていることは、利用者の方にきれいなトイレを使って頂けるよう、仲間と皆と頑張つて清掃をしています。



東1班(下小塚区)
小島 良雄様

「私のあゆみ」

私は五人兄弟の四番目三男として涌谷に生まれました。高校卒業後サラリーマンとして事務係を主に50年近く働きました。 「働かざる者食うべからず」の時代だったように思われました。定年を迎え、妻・息子と3人で家を継ぐために涌谷に戻りました。 涌谷での生活は、隣の方に畑仕事、草刈り機の使い方等を教えていただきながら始めたのです。その後シルバーに入会しました。 剪定・伐採の片付・田植え・種まき等今までに経験のない事ばかりで要領を得ませんでした。先輩からの指導により何とか出来るようになりました。ありがとうございます。ここまで頑張つてこれたのも家族の応援があったからだ、この場を借りての感謝・感謝です。



シルバー人材センターとは

① 高齢者の就業による生きがいづくりを

1. 健康で意欲のある高齢者が、豊かな経験や能力を生かし、仕事をして、いきいきした人生を築けるようにすること。
2. 地域の高齢者が仕事を通じて積極的に社会参加し、家庭や地域に活力を生み出すことを目指しています。

② 法律に位置づけられた公共的・公益的団体

「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」で位置づけられた公益法人であり、営利を目的としていません。

③ 基本理念は「自主・自立、共働・共助」

「自主・自立、共働・共助」を基本理念に、高齢者が地域を単位に自主的に連帯して、共に働き、共に助け合っていくことを目指す団体です。

④ シルバー人材センターのしくみ



私達と楽しく働いてみませんか

シルバー人材センターでは

会員を募集しています!!

すべての就労を保障するものではありませんが、センターからの紹介で、請負とセンター派遣の就労が可能で、多くの会員が元気に働き、充実の日々を送っています。

- 涌谷町に居住し、健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の方
- シルバー人材センターの事業理念に賛同していただける方
- 年会費は3,000円です

詳細は、下記TELにお問い合わせください。

多くの仲間が、あなたの電話をお待ちしております。

入会を希望の方、ちょっと聞いてみたい方も、お気軽にお電話ください。特に女性会員を大募集しております。

※重要※ 賃金一部改定のお知らせ

※宮城県の最低賃金が**923円**に昨年10月に改定されましたので、涌谷町シルバー人材センターでも一部4月より賃金の改定を予定しています。ご理解をお願い致します。

現在**885円**(草取り・屋内片付け等) ➡ 令和6年4月より**950円**に改定

お問い合わせ
お申し込みは
お電話で



公益社団法人

涌谷町シルバー人材センター
TEL 0229-44-1710

安全適正就労委員会からの報告

安全・適正就業基準を元に、皆様の安全意識の高揚及びその遵守を目的に安全適正就労のペナルティ制度を導入し、実施しました。お陰様で緊急搬送等重篤事故はありませんでした。

パトロールを通じて安全管理の向上を！

シルバー人材センターでは、会員の皆さんの安全意識を高めてもらう為に、安全パトロールを実施しています。理事4名と安全就業適正委員8名で構成し、今年度は7月～11月の間で4回安全パトロールを実施しました。この時期は、機械を使用する草刈り作業や高所作業のある剪定作業が多いので、これらを重点に実施しました。安全保護具の着用、適正な作業間隔、脚立の固定などを厳しくチェックしました。



その結果は、事務所の掲示板に掲示しました。これからも、安全安心を心がけて就業して下さい。

「運転者技術講習会」

令和5年12月7日、派遣で就業している運転者を対象に涌谷自動車学校を会場に実施しました。現在、涌谷町老人保健施設・デイサービス利用者送迎に6名の会員が就業しております。安全運転の徹底と運転技術の向上はもとより、今年は、「生涯無事故で」と題し、過去の死亡事故、物損事故などの事例を挙げ、担当者から説明がありました。

安全運転の心得や運転技術の評価を受け、緊張した様子でしたが初心を忘れず利用者を乗せ安全運行することの大切さを再認識した講習会でした。

日曜日を除く毎日、4台のワゴン車で1日2回施設利用者を送迎する業務ですが、これからも安全運転に留意し、頑張ります。



事務局からのお知らせ

■新会員紹介（敬称略）

氏名	地区	氏名	地区
梅田 政利	8区 福田	一実	脇区
浅野 勇	下小塚区	渡邊よし子	脇区
加藤 亮治	4区 田中	幸治	小里区

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

志子田 恒雄さん 下小塚区（東1班）
遠藤 成美さん 黄金区（東1班）

編集後記

明けましておめでとございませう。
シルバー会報「はつらつ第30号」に成りました。
◎あれ程大混乱起こしたコロナウイルスは、どこへ？皆さん！まだまだ油断しないで手洗い・うがい・人混みでのマスクの励行に心掛けましょう！
予防は、手洗い・うがい・人混みではマスク着用と密となる所をなるべく避ける！ですね。
◎世界は今も殺害・破壊が続いており、私達は日々やりくりの生活ですよね。国の税収額が過去最高とか、戦争準備の兵器代に成らない事を祈りましょう。国会議員の不正金儲け！情けないです。大谷選手や陸上女子やり投げの北口選手の初の世界チャンピオンの活躍！将棋の藤井さんも明るいニュースでした。
◎シルバー人材センターは、19年目に入ります。町も高齢化が進み当センターの役目も、年々重要性を増しております。現役引退された方々が新会員になられ、お客様へのご支援を一緒に致しますよう。

編集長 大内敬四郎